

福島県立医科大学附属病院

平成23年度 第7回

臨床腫瘍セミナー

難治性がんへの挑戦！

日時 平成23年11月15日(火) 18:00~19:00

場所 福島県立医科大学11号館(臨床講義棟)第二臨床講義室

演題

膵臓癌と胆道癌

講師

福島県立医科大学消化器内科学講座

学内講師 **高木 忠之 先生**

●講演内容●

膵臓癌、胆道癌は稀な疾患と思われるが、罹患数は年々増加している。また部位別がん死亡数は5位、6位であり予後不良の癌として認識されている。早期発見されることが少ないこと、抗がん剤の効きにくい腫瘍であることが背景にあげられる。しかし近年造影CTや、超音波内視鏡(EUS)関連手技の発達により、より小さい(早期)腫瘍の発見や術前の病理学的確認が可能になり、診療ガイドラインでも上記検査が推奨されるようになった。はじめに早期発見のコツを提示したい。また黄疸や消化管浸潤による腸閉塞、癌性疼痛に対する神経叢ブロックなど内視鏡を用いた補助治療手技も発展し、その手技を提示したい。化学療法に関しては、治療効果のある薬剤が少なく、選択の余地が無いことが悩みであった。しかし放射線療法との併用で良い結果が出ていることや、分子標的薬が1剤ではあるが有効性が認められ、つい最近保険収載されるといった面白い話題があった。このような点も含めて紹介したい。

●講師紹介●

1997年 秋田大学医学部卒業、福島医大第2内科入局
星総合病院、済生会川俣病院勤務
2002年 福島県立医科大学第2内科 診療医
2006年 福島県立医科大学第2内科 助手
2007年 愛知県がんセンター中央病院 消化器内科部 医長
2009年 福島県立医科大学 消化器・リウマチ膠原病内科 助教
2010年 福島県立医科大学 消化器・リウマチ膠原病内科 学内講師

- がん治療に携わる医師及びコメディカルを対象に公開セミナーとして開催されます
- 本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成プラン」事業の一環となっております
- 本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します

お問い合わせ先

福島県立医科大学附属病院

臨床腫瘍センター

がんプロフェッショナル養成支援室

電話 547-1410(内線2661)

メール akiko-a@fmu.ac.jp

次回開催のお知らせ

日時 平成23年12月20日(火) 18時~19時

講師 順天堂大学医学部附属順天堂医院

乳腺科 科長 齋藤光江先生

内容 「乳癌」